

年間授業計画

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科：国語 科目：文学国語 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～6組

使用教科書：（大修館書店「新編 文学国語」）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】 文学的文章の設定や特徴的な表現、古語の意味、古典文法について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 古典常識等を背景に、文章の内容を理解することができる。

【学びに向かう力、人間性等】 興味・関心をもって授業に取り組むことができる。

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・文学的文章の特徴をつかみ、本文を読むことができる。 ・古文や漢文を読むために必要な古典常識や語彙を身につける。	・古典常識等を背景として、登場人物の行動の理由や筆者の考えを理解することができる。 ・文章が成立した背景をもとに作品を読むことができる。	・興味・関心をもって授業に取り組み、作品が書かれた時代と自身を結びつけて考えることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書	読					
1 学 期	単元「短歌・俳句に親しむ」 【知識及び技能】 ・形式や表現に注意し、短歌・俳句に関する理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の構成や展開、表現にしかたを踏まえ、解釈の多様性について、考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・短歌・俳句を詠むことに興味を持ち、その形式や表現に注意して、作品を読み味わおうとしている。	○本文を間違えずに音読させる。 ○短歌・俳句の形式や表現を理解させる。 ○本文の意味を詳細に理解させる。 ○筆者の考え方や感じ方を理解する。	○	○			【知識及び技能】 ○本文を間違えずつかえずに読むことができる。 ○短歌や俳句の形式・特徴について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ○筆者のものの見方、感じ方、考え方を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ○興味・関心をもって授業に取り組み、作品を読み味わうことができる。	○	○	○	6
	単元「かぐや姫の昇天」 【知識及び技能】 ・文学的文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品が成立した背景に興味・関心をもちながら本文を読もうとしている。	○本文を間違えずに音読させる。 ○本文の意味を詳細に理解させる。 ○筆者の考え方や感じ方を理解する。	○	○			【知識及び技能】 ○本文を間違えずつかえずに読むことができる。 ○古語辞典を使い、本文の意味を詳細に理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ○筆者のものの見方、感じ方、考え方を理解している。 ○古典文法の知識を本文理解につなげている。 【学びに向かう力、人間性等】 ○興味・関心をもって授業に取り組み、作品が書かれた時代と自身を結びつけて考えることができる。	○	○	○	7
	定期考査							○	○	○	1
	単元 文化を感じる「夏の月」 【知識及び技能】 ・文学的文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古典作品に対する筆者の解釈を通して古典作品を自らに引き付けて捉えようとしている。	○読解を通して古典を鑑賞する視座を得る。 ○古典を身近なものとして捉える。	○	○			【知識及び技能】 ○本文中の語句や表現を正しく理解することができる。 ○本文の構成を正しく把握することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ○筆者の古典批評を足掛かりに自分の言葉で古典作品を批評できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ○興味・関心をもって授業に取り組み、筆者の考えを読み取ろうとしている。	○	○	○	8
	単元 「共感と驚異」 【知識及び技能】 ・文学的文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・引用された作品に興味をもち、筆者の考えを読み取ったり、解釈を深めたりしようとしている。	○筆者の考える短歌が人を感動させるための方法を読み取る。 ○引用された作品を読み、筆者の主張を理解させる。	○	○			【知識及び技能】 ○本文中の語句や表現を正しく理解することができる。 ○本文の構成を正しく把握することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ○筆者の短歌への考えをもとに、自分の言葉で古典作品を批評できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ○興味・関心をもって授業に取り組み、筆者の考えを読み取ったり、解釈を深めたりしようとしている。	○	○	○	8
定期考査							○	○	○	1	

